



2025 年 3 月 11 日

各位

会社名	株式会社三機サービス
代表者名	代表取締役社長 北越 達男
(コード番号	6044、東証スタンダード)
問合せ先	専務取締役
	経営管理本部長 川崎 理
	(TEL079-289-4411)

「健康経営銘柄」に初選定

「健康経営優良法人～ホワイト 500～」には 2 年連続で認定

当社は、従業員等の健康管理を経営的な視点から実践する「健康経営（※1）」に優れた上場会社で、業績向上や株価向上が期待される「健康経営銘柄」（経済産業省と東京証券取引所の共同開催）に選定されました。あわせて、「健康経営優良法人～ホワイト 500～」にも 2 年連続で認定されました（※2）。



1. 健康経営銘柄について

「健康経営銘柄 2025」は、東京証券取引所のすべての上場会社を対象とし、29 業種から 53 社が選定されました。本制度は、長期的な視点からの企業価値の向上を重視する投資家にとって魅力ある企業として紹介をすることを通じ、企業による「健康経営」の取り組みを促進することを目指すものです。

2. 当社での取り組みについて

当社は、企業理念のバリューとして「社員一人ひとりがオーナーシップと勇気・挑戦の心と他者への尊敬の念を胸にして、ひたむきに仕事に向き合い、ステークホルダーの幸せに貢献する」を掲げています。

また、このバリューの下、従業員の健康保持・増進を目的とした「健康宣言」を策定し、中期経営計画「SANKI NEXT STAGE 2025」の基本方針の一つとして「サステナビリティ（ESG）経営」に取り組んでいます。

■当社の取り組み

ワークライフバランスの充実

生産性を向上させるには、社員の十分な生活時間を確保し、心身の負担を減らすことが大切です。そのために当社では、効率的でメリハリのある働き方を目指し、業務の見直しや労働時間の適正管理を徹底しています。また、テレワークの活用を進めるとともに、技術職社員を含む直行直帰制度の充実や DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進にも取り組んでいます。

従業員間のコミュニケーションの促進

働き方の見直しによる直行直帰やテレワークの増加に伴い、対面機会の減少が懸念される中、社員同士が気軽に相談できる環境を整備することで社員の満足度向上と心理的安全性の確保に努めています。具体的には、業務円滑化・親睦を目的とした社内行事の補助に加え、社員間の交流促進に資する対面研修を充実させ、「サンキューカード制度」の導入により感謝の気持ちを伝える仕組みを整備しています。

社員一人ひとりが安心して働ける休暇制度

育児や健康に関わる休暇の整備により、社員がライフステージに応じた働き方を実現できるようサポートしています。小学校就学前の子どもを持つ社員は、子の看護や予防接種・健康診断時などに「子の看護等休暇」が利用可能です。また、不妊治療・更年期症状等への検査・治療が必要な社員に対して、男女ともに「ウェルネス休暇」を導入しています。

【ご参考】

・経済産業省ウェブサイト 「健康経営銘柄」について

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenko_meigara.html

・経済産業省ウェブサイト 「健康経営優良法人認定制度」について

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html

・当社の健康宣言と取り組みについて

[健康経営への取り組み | サステナビリティ | 株式会社 三機サービス【ビル・店舗・施設のトータルメンテナンス】](#)

※1 「健康経営」は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

※2 健康経営優良法人認定制度とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」し、経済産業省と日本健康会議が共同で認定する顕彰制度です。

以上